



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



**GOVERNOR**  
**Mamoru Jo**

**OFFICE**  
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,  
Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku,  
Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

# ロータリーの行動計画



私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で  
持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまで来たロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。  
より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

## より大きな インパクト をもたらす

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

## 参加者の 基盤を 広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

## 参加者の積極的な かかわりを 促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

## 適応力を 高める

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

## 2680地区行動計画 (2023-2026年)

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。(ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト)
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。(公共イメージ、DX推進小)
- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。(会員維持増強、クラブ管理運営)
- 多様な人々の参加を促し、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を実現する。(DEI)
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。(青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト)
- 全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。(行動計画)
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。(ラーニング)
- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- ハラスメントのない環境作りに努める。(クラブ管理運営、危機管理)

2025-26年度の表紙

淡路グループガバナー補佐

**徳梅 明彦** (あわじ中央)

### 今月の表紙説明

#### 「淡路瓦」

淡路瓦は、幾多の時代と社会の変遷のなか、400年の歴史を刻んだ伝統工芸的産物です。その間、先人から子々孫々へと受け継がれ、知恵と美意識に磨かれた瓦の形状は、実に数千種類にも及んでいます。日本の屋根を代表する淡路瓦として、その巧みな組み合わせにより、あらゆる建築物、建築様式に飽きることのない詩情と普遍美を表現し、都市の街並や田園風景にしっかりとした調和と奥深い情緒を生み出します。

## CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER	1
2025-26年度地区大会略報	3
第5期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートII	4
2027学年度米山記念奨学事業 学校説明会	5
阪神第1グループIM	5
東播第2グループIM	6
神戸第2グループIM	6
東播第1グループIM	7
東播第3グループIM	7
西播第1グループIM	8
IYFR KOBE JAPAN FLEET 第1回定例会	8
2026年地区チーム・ラーニングセミナー	9
地区補助金(奉仕プロジェクト)報告	10
コーディネーターNEWS 2026年3月号	11
2月の地区活動記録	12
新会員のご紹介	13
ご寄付ありがとうございます	13
計報	13
会員数報告	

## 国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さま



国際ロータリー第2680地区  
ガバナー 城 守 (姫路)

### ロータリーと環境 — 未来への責任 —

4月はロータリーの「環境月間」です。

近年、気候変動や自然環境の変化は、私たちの暮らしや社会に大きな影響を及ぼしています。異常気象の頻発や自然災害の激甚化など、環境をめぐる課題は世界各地で人々の生活を揺るがすものとなっています。ロータリーの7つの重点分野の一つである「環境」は、未来の社会を考えるうえで欠かすことのできないテーマです。

海と山に恵まれた兵庫の地に暮らす私たちにとって、環境の問題は決して他人事ではありません。この豊かな自然は私たちの誇りであり、未来へ引き継ぐべき大切な財産でもあります。環境月間にあたり、私たちロータリアンが地域社会の中でどのような役割を果たすことができるのか、あらためて考えてみたいと思います。

#### 身近な環境から見える課題

ある日、海岸を歩いていると、小さなプラスチック片が砂浜に打ち上げられているのを見つけました。遠くの国から流れてきたものかもしれませんし、私たちの日常生活の中から生まれたものかもしれません。

海は世界とつながり、川も空も森も互いに影響し合っています。環境問題は決して遠い国の

出来事ではなく、私たちの生活そのものと深く関わっています。そしてそれは、未来の世代にどのような世界を残していくのかという問いでもあります。

私たちは今、自然とどのように向き合い、どのような社会を次の世代へ引き継いでいくのか、その責任を問われているのではないのでしょうか。

#### ロータリーの奉仕と環境

ロータリーは長年にわたり、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展という6つの重点分野で世界中の奉仕活動を進めてきました。そして2020年、新たに「環境」が加わり、7つの重点分野となりました。

環境問題は、他のすべての分野と深く結びついています。森林破壊は水資源に影響を与え、大気汚染は人々の健康を脅かします。気候変動は食料不足や貧困の拡大を引き起こし、社会不安や紛争の要因となることもあります。環境問題は単なる自然保護ではなく、人間社会の持続可能性そのものに関わる課題なのです。

#### 人間の安全保障と環境

今日、国際社会では「人間の安全保障」という考え方が重視されています。これは国家の安全だけでなく、人々一人ひとりの生命、生活、

尊厳を守るという視点です。

環境の悪化は、水不足や自然災害、食料問題などを通じて人々の暮らしそのものを脅かします。だからこそ、環境を守ることは自然を守るだけでなく、人々の安心と尊厳を守ることにもつながります。ロータリーの環境への奉仕活動は、この理念とも深く共鳴するものと言えるでしょう。

世界各地では、植樹活動や河川・海岸の清掃、環境教育、持続可能な農業の支援、再生可能エネルギーの導入など、さまざまな環境活動が行われています。ロータリー財団のグローバル補助金を活用した環境プロジェクトも広がり、地域社会の持続可能な発展に貢献しています。

また、ロータリーが長年取り組んできたポリオ根絶活動も、環境と深く関係しています。感染症の拡大を防ぐためには、安全な水と衛生環境が不可欠です。ポリオ根絶の取り組みを支えてきたのは、医療だけでなく水と衛生を含めた生活環境の改善でもありました。

## 2680地区の自然とロータリーの活動

私たちの2680地区には、日本海の海岸、瀬戸内海の穏やかな海、六甲山系や中国山地の山々、そして淡路島の豊かな自然があります。こうした自然は、私たちにとって大きな誇りであり、未来へ引き継ぐべき地域の財産です。

地区内の各クラブでも、海岸清掃活動や植樹活動、河川美化活動、環境教育、フードドライブなど、地域に根ざした環境活動が行われています。こうした活動は決して派手ではありませんが、地域社会に確かな変化をもたらす素晴らしい奉仕です。

環境問題は一人の力では解決できません。しかし、多くの人々が少しずつ行動を重ねることで、大きな力となります。私たちロータリアンは職

業人であり、地域社会のリーダーでもあります。それぞれの立場で環境への意識を高め、行動することが、地域全体の意識を変えていく力になるのではないのでしょうか。

## 次世代とともに未来へ

環境問題を考えるとき、忘れてはならないのが次世代の視点です。インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換など、ロータリーには若い世代を育てる素晴らしいプログラムがあります。若い世代は環境の課題に対して高い関心を持ち、柔軟な発想と行動力を備えています。

私は今年度、地区の行動指針として、

**TAKE ACTION TOGETHER!**

**MAKE INNOVATION!**

**手に手つないで 革新的な行動をしよう!**

を掲げています。環境問題は、一人では解決できない課題です。だからこそ仲間とともに取り組むことが重要です。

今年度の国際ロータリーのメッセージ、

**UNITE FOR GOOD**

**よいことのために手を取りあおう**

のもと、私たちが力を合わせて行動することで、より大きな変化を生み出すことができるでしょう。

環境を守ることは未来を守ることです。そして環境を守ることは未来の平和を守ることでもあります。

海と山に恵まれたこの兵庫の地から、未来へ続く環境の輪を広げてまいりましょう。

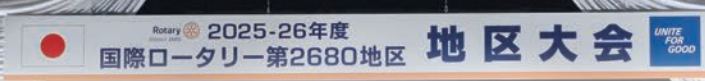
そしてこれからも共に

**UNITE FOR GOOD**

**よいことのために手を取りあい、**

**よりよい未来へ向けて歩んでまいりましょう。**

# 2025-26年度地区大会略報



2026年3月7日(土)・8日(日)に2025-26年度地区大会が行われました。  
地区内外から1,658名(総合計)のご登録を賜りました。誠にありがとうございました。

## 2026年3月7日(土)

### 会長・幹事会



城守ガバナー



滝澤功治地区ラーニングファシリテーター



笹倉宣也直前会計長



飯田健一直前会計監査

### ロータリーファミリーの集い



### 地区指導者育成セミナー

「演題：ロータリーを育てよう」 「演題：ポリオと平和フェロシップ」



佐藤芳郎  
国際ロータリー会長代理



三木 明  
元国際ロータリー理事  
(公財)ロータリー日本財団理事長

### 国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



川瀬健トリオ+河田健

## 2026年3月8日(日)

### 本会議



兵庫県伝統文化研修館  
花笠かぶき人間塾「さくらチーム」&菊司会



「記念講演：ポリオとロータリーについて」  
(公財)結核予防会 理事長 尾身 茂氏



### 会員家族懇親会



スチールオーケストラ FANTASTICS



# 第5期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートII

2月28日(土) ◆神戸国際会議場 参加人数：25名+関係者20名

RLI副委員長 **二宮 明彦** (甲子園)

## 次 第

- 9：00 登録開始
- 9：30 開 会 司 会  
       挨拶 ガバナー 城 守  
       地区役員・ファシリテーター紹介 司 会
- 9：50 (1)RLIとファシリテーション手法について  
       RLI委員会 委員長 太田 叶子
- 10：05 (2)諸注意 司 会
- 10：20～11：10 第1会議 (50分)
- 11：20～12：10 第2会議 (50分)
- 12：10～12：50 ～昼 食～
- 12：50～13：40 第3会議 (50分)
- 13：50～14：40 第4会議 (50分)
- 14：50～15：40 第5会議 (50分)
- 15：50～16：40 第6会議 (50分)
- 16：50 卒業証・修了証 授与  
       RLI委員会 委員長 太田 叶子
- 17：00 講 評・閉 会  
       2027-28年度代表幹事 勇 正一郎

3月2日(土)9時半から17時までRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)パートIIが開催されました。

入会2年目くらいの方からロータリー歴が30年を越えるベテランの方まで幅広くご参加いただき、学びを深めていただきました。クラブ運営からロータリー財団や米山記念奨学会など様々なテーマについての知識を持ち寄り、参加者同士が互いに見解を発言する事によってより一層の理解を深める事ができます。

参加の皆さまからは「クラブ運営の悩みどころについて他クラブの例など参考になりました」「あまりかかわりのないクラブの実情がわかりました。また、解決策もわかったような感じがします」という感想をいただいております。

年度毎に3回の開催が予定されておりますので、機会があれば是非ともご参加下さい。



RLIパートI修了者代表  
 右)宮元 光明会員(豊岡)  
 左)太田 叶子RLI委員長(尼崎東)



RLIパートI、II、III修了者  
 左)濱崎 剛吉会員(尼崎北)  
 右)山口 英悟会員(尼崎東)



セッション風景



第5期RLIパートII参加者およびRLI委員会

2月19日(木) ◆三宮研修センター

米山記念奨学委員長 竹内 博 (西宮)

2025学年度米山奨学生修了式、2026学年度新規奨学生オリエンテーションを控えたこの時期に、来年春採用となる2027学年度の米山記念奨学生候補者を、より多くの国から優秀な方を推薦していただくため、県下27の大学及び専門学校より30名の学校関係者にお集まりいただき、米山記念奨学事業の2027学年度学校向け説明会を開催した。

新学期が始まる前のこの時期に開催するのは、他の奨学金制度に申し込まれてしまう前に米山記念奨学制度の良さをすべての学校にご理解いただき、多くの国籍の方を採用につなげるための取組みである。今回は、各校からの推薦から合格に至るまでのプロセスなどに加え、1カ国に偏らない推薦をお願いする当方からのプレゼンテーションを行った。また、大学ごとに留学生に対する取り組みが異なることから、各校の今後の留学生受入れ状況や国籍の動向、

推薦の課題などもお聞きする情報交換会も開催し、相互理解を深める充実した説明会が開催できた。

今後も、世話クラブをお願いするロータリアンの皆様に、充実した国際交流を行っていただけるように工夫を重ねたい。



## 阪神第1グループIM

2月7日(土) ◆白雪ブルワリーレストラン長寿蔵 参加人数：56名

阪神第1グループガバナー補佐 大森 英夫 (伊丹)

2025-26年度阪神第1グループのIMが、伊丹市内の小西酒造長寿蔵で、『次世代育成を願って』をテーマとして、2026年2月7日午後開催されました。城守ガバナー、三木健義代表幹事をはじめ、6名のパストガバナー、ガバナーエレクト、5名のガバナー補佐、3名の地区委員長のご出席を得て、阪神第1グループロータリアン56名が参加致しました。まず、(公財)ロータリー日本財団理事長の三木明様に来賓挨拶をいただいた後、参加クラブ紹介の

後、FeelWorks代表：前川孝雄氏による基調講演「次世代育成を願って人を育て活かすトップの上司力」終了後、阪神第1グループ4クラブの新世代育成のベテラン4名による発表とディスカッションが行われました。善意の気持ちを持ち、思い遣りのある人間を育てようをスローガンに頑張ろうが確認出来たと考えます。その後、懇親会で全員盛り上がり、別れを惜しんで散会となりました。



## 東播第2グループIM

2月14日(土) ◆加古川プラザホテル 参加人数：140名

東播第2グループガバナー補佐 **藤本 光一** (加古川)

本年度のIMは「東播磨から奉仕と親睦の輪を広げよう」をテーマとして、第一部の講演会では北京オリンピック陸上競技代表でもありスポーツコメンテーターとして活躍中の小林祐梨子さんに「人との絆（たすき）に込めた想い」と題して講演をいただきました。組織としてのチームワーク、また目標を設定することの大切

さは、スポーツだけでなく奉仕活動や仕事にも応用できる実践的な内容でした。その後皆さんには簡単なウエルネス体操（認知症予防体操）を楽しんでいただきました。式典では城守ガバナーに祝辞をいただき、その後懇親会を開催、いつもの例会とは異なる雰囲気の中で5クラブの親睦を深めることができましたと思います。



## 神戸第2グループIM

2月14日(土) ◆ホテルオークラ神戸 参加人数：140名

神戸第2グループガバナー補佐 **平山 一哉** (神戸中)

快晴の土曜日、しかも街はバレンタインデー一色の中、恒例のIMが開催された。テーマは今話題の「こども食堂」だが、地域内にとってもユニークな「こども食堂」がある。その主宰者である「SIMASIMA」代表の浦島美紀氏に基調講演をお願いし、その後グループ内6クラブの代表者による、パネルディスカッションを行った。演題は「地域で“未来”を育む — SIMASIMA子ども食堂の挑戦と、私たち、そして地域にできること」「だれひとり取り残さ

ない」という目標に向かって我々に何が出来るのか？を考えるミーティングとなった。「良いことのために、手を取りあおう！」グループ内の各クラブが今出来ることは何か？皆で考える有意義な会議となった。

会議終了後は懇親会で大いに懇親を深めました。

グループ内6クラブの皆様、お疲れさまでした。



## 東播第1グループIM

2月21日(土) ◆西明石ホテルキャッスルプラザ 参加人数：115名

東播第1グループガバナー補佐 **林 祝雄** (明石北)

来賓として明石市副市長永野潔様、城守ガバナーや地区役員の方々をお迎えし、多くのロータリアンとそのご家族にお集りいただきました。

基調講演では2023WBC侍ジャパンヘッドコーチを務められた白井一幸氏が「スポーツにおける人生と勝利～大谷翔平選手を指導した世界のコーチングコーチ～」をテーマに登壇され

ました。WBC世界一への舞台裏や大谷翔平選手をはじめ多くの選手のエピソードを交え、笑い溢れる語りの中に組織づくりと人材育成の本質が込められた講演でした。

今後のロータリー活動や事業活動に直結する学びと気づきを得た、実り多き大変有意義な時間となりました。



## 東播第3グループIM

2月21日(土) ◆うるおい交流館エクラ 参加人数：153名

東播第3グループガバナー補佐 **福永 信彦** (北条)

IMは学びと交流親睦の場であるという位置づけに基づき、1部例会2部講演会3部懇親会の構成で実施しました。IMのテーマは『友の輪をみんなであつないでいきましょう』これはRI会長メッセージと2680地区城守ガバナーの活動方針に触発され、ホストクラブである北条RCの歓迎歌の一節をテーマとしました。2部講演

会では、当地区の中核病院である北播磨総合医療センター西村善博病院長に講演していただきました。交流の場としての3部懇親会は、5RC会員、米山奨学生2名、事務局員4名に加え、当地区出身の音楽家3名と司会者を含め東播第3グループのロータリーファミリーが一同に集う機会となり、盛会のうちに終わりました。



## 西播第1グループIM

2月21日(土) ◆ホテルモントレ姫路 参加人数：183名

西播第1グループガバナー補佐 **山田 一郎** (姫路東)

「手に手つないで創る未来へ！」と題して開催しました。フードドライブ事業では沢山の食品、日用品をいただくことが出来ました。式典では来賓の皆様方から暖かいお言葉をいただきました。記念講演は①元ラグビーオールジャパンキャプテンの廣瀬俊朗氏です。「なんのために勝つのか？」をテーマにラグビーを通じた広がりのあるメッセージをいただき、②辻本美波

氏からは食物や日用品が買えない人達がいることを教えていただきました。そして次年度に向けて白井務子ガバナーとしての新体制が出来て参りました。懇親交流会では祭りの本場らしく和太鼓演奏で盛り上がりました。そして城守ガバナーも3つの公式行事を終え参加いただけました。皆様方には心より感謝を申し上げます。



## IYFR KOBE JAPAN FLEET 第1回定例会

2月5日(木) ◆神戸メリケンパークオリエンタルホテル 参加人数：40名

副幹事 **河合 秀樹** (加古川)

IYFR KOBE JAPAN FLEET 第1回定例会を開催いたしました。出席者数は、40名と多くの参加者が集うことができました。

岡田義則コモドア(加古川RC)の挨拶から始まり、今後の事業計画について説明を行いました。その後、講演会として、「海の法律・海の安全-夏のマリンシーズンに向けて-」と題

し、橘海事事務所 海事代理士 橘和幸様(姫路南RC)にご講演していただき、海の知識を深めることができました。

懇親会においては、メンバー同士での交流を深め、来る10月31日から2日間、神戸で行われるIYFR A3 AGMに向けて、一致団結し会を終えることができました。



橘海事事務所 海事代理士 橘和幸様(姫路南RC)



# 2026年地区チーム・ラーニングセミナー

2月15日(日) ◆ホテル日航姫路 参加人数：約85名

次期代表幹事 **山根 章** (姫路東)

2026年地区チーム・ラーニングセミナー プログラム			
日時：2026年2月15日(日) 13:30～19:30			
場所：ホテル日航姫路「光琳」			
司会：次期代表幹事 山根 章(姫路東)			
<セミナー>			
13:00～13:30	受付 開会挨拶 出席者紹介 挨拶 挨拶 配布資料およびお昼のプログラム説明	ガバナーエレクト 次期副代表幹事 元RI理事 ガバナー 次期代表幹事	白井 務子(姫路東) 郡山 佳也(姫路東) 三木 明(姫路) 城 守(姫路) 山根 章(姫路東)
13:55	2026-27年度RI会長メッセージと地区方針	ガバナーエレクト	白井 務子(姫路東)
14:40	地区の財政と委員会予算案について	次期地区財務委員長	尾上 尚樹(姫路東)
休憩(10分)			
15:00	地区チームの責務と地区の課題並びに今後の研修について	次期地区ラーニングファシリテーター	矢野 宗司(加古川中央)
15:50	<分科会> 移動時間 休憩含む (A) ガバナー補佐会議(別室移動) 議題(1)地区活動方針について(2)IM・公式訪問日程について (3)会長エレクトラーニングセミナーについて 他 (B) グループ別委員長会議 → 各テーブルへ 議題(1)地区活動方針について(2)委員会取り決め事項について (3)委員会活動計画 (4)クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(地区研修・協議会)分科会の準備 他 ※4月26日(日)10:30～16:45(分科会15:00～16:45)(予定)		
17:00	地区事務所からのお知らせおよび質疑応答	次期代表幹事	山根 章(姫路東)
17:10	閉会挨拶	ガバナーノミニ	田中 正喜(尼崎東)
懇親会場「光琳」へ移動			
<懇親会>			
17:30	開会挨拶 乾杯 ～会食・歓談～ 閉会挨拶	ホストクラブ会長 次期ガバナー補佐代表	河本 一部(姫路東) 前川 忠範(加古川中央)
19:25		次期代表幹事	山根 章(姫路東)



白井務子ガバナーエレクト



矢野宗司  
次期地区ラーニングファシリテーター



受付風景

各クラブの意見を汲み取り、地区の目標を一つずつ着実に達成していく為の地区チーム・ラーニングセミナーが2月15日にホテル日航姫路で開催されました。地区で初の女性ガバナーと同時にクラブで初めてのガバナー輩出と言う事も有り、色々手探りな状態での開催となりましたが、三木明元国際ロータリー理事よりご挨拶をいただき、続いて城守ガバナーのご挨拶のあと、白井務子ガバナーエレクトより「RI会長メッセージと地区方針」の発表がありました。

エレクトの穏やかな表情と次年度へ向けての厳しい表情の両面が窺えた様に感じました。午後からは矢野宗司次期地区ラーニングファシリテーターの「地区チームの責務と地区の課題並びに今後の研修について」と言う事でお話いただき、地区チームの有り方・重要性・存在意義を認識できたと感じております。また分科会では次期ガバナー補佐会議と次期委員会グループ別委員長会議に分かれ、次期ガバナー補佐会議では、IM・公式訪問・地区活動方針について、矢野次期地区ラーニングファシリテーターのもと議論され、次期委員会グループ別委員長

会議に於いては、各委員会正・副・小委員長が、4月26日(日)開催予定の2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー部門別分科会の準備・次年度の委員会活動について議論されました。いよいよ次年度が始まるのかと再確認しながら、身が引き締まった思いがしました。

最後に田中正喜ガバナーノミニより次年度への励ましと、委員会の皆様へ熱い思いがこもった閉会のご挨拶をいただき、大変有意義なセミナーとなりました。

ご参加いただいた、三木元国際ロータリー理事をはじめ城ガバナーには激励のご挨拶をいただき、次期ガバナー補佐・次期各委員会正・副・小委員長の皆様とはこれからの活動について情報共有・意見交換出来た事に感謝申し上げますと共に、白井年度への委員会皆様方のお力添えを宜しくお願い致します。

そして手探り状態で開催されたこのセミナーを一つ一つご教授下さった矢野次期地区ラーニングファシリテーターに感謝致します。

## 甲子園ロータリークラブ

### みゃっ子球児！夢の甲子園球場でバッティング体験

当日は12月初旬にも関わらず、天気も良く暖かく、朝10時から14時まで西宮の少年野球チーム10チーム、計90名がバッティング、守備を甲子園球場グラウンドにて、プロ野球選手と同じ状況で素晴らしい体験をしていただきました。

参加した選手、観覧に来ている父兄、各チームの監督、コーチや、主審判で協力頂いた西宮野球協会の皆様、そしてバッティングピッチャー、塁審判を協力いただいた関西学院大学野球部員の全ての皆様から感謝の言葉をいただき、本当に素晴らしい事業ができました。

この素晴らしい事業を実現できた事に感謝いたします。

（文責：幹事 角野 哲夫）

▶2025年12月7日(日)

▶甲子園球場

プロジェクト予算総額：2,020,000円 地区補助金額：500,000円



## 宝塚ロータリークラブ

### みんなでたのしむスポーツ体験

幼稚園年長組～小3までを対象に開催。ネット申込にもかかわらず、父兄、指導員、インターアクター等をあわせると合計250名を越える大賑わいの行事となりました。暖房のない体育館でまれにみる寒波に見舞われながらも、参加者の熱気で寒さは感じませんでした。子ども達は、野球・テニス・走り方・器械体操・少林寺拳法・卓球・サッカーのどの種目にも興味津々で、指導員の話に熱心に聞き、真剣に取り組む姿勢には胸を打たれました。閉会后「楽しかった」「またやりたい」と伝えに来てくれる子ども達の声が何よりの成果となりました。

（文責：奉仕プロジェクト委員長 神尾 友治）

▶2026年1月12日(月・祝)

▶宝塚市立末広体育館

プロジェクト予算総額：383,811円 地区補助金額：191,905円





なぜ公共イメージの向上が必要なのか？

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 五十幡 和彦 (行田さくらRC)

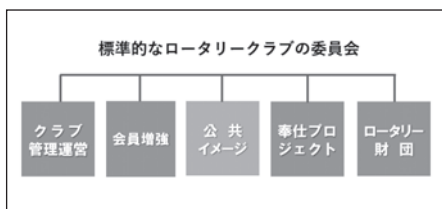


CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) 中の「公共イメージ委員会」

ロータリーの活動の根源は、それぞれのクラブにあります。クラブの活動が充実し発展することが、ロータリー全体の発展につながります。地域リーダーの役割は、各ロータリークラブが活性化するように支援させていただくこ

とです。

RIは、クラブの活動を充実させるためにCLP (クラブ・リーダーシップ・プラン)を推奨しています。CLPの目的は、効果的なクラブ運営の枠組みを提供することにより、ロータリークラブの強化を図ることですが、その一つの形が「標準的なロータリークラブの委員会」の設置です。現在、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団については、多くのクラブで委員会が設置されていますが、いまだに設置が進んでいないのが公共イメージ委員会です。私がガバナーを務めた2024-25年度RI第2570地区の各クラブ年度計画書を見ても、求められている5つの委員会のうち、最も設置数が少なかったのが公共イメージ委員会でした。



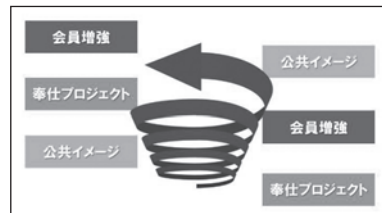
より大きな奉仕プロジェクトと会員増強を実現するための「公共イメージ向上」

これは、クラブ管理運営、会員増強、奉仕プロジェクト、ロータリー財団と比べ、公共イメージの重要性がまだ十分に認識されていないことの表れでもあります。では、ロータリーの活動において、なぜ公共イメージが重要なのでしょうか。奉仕プロジェクトと会員増強と並んで公共イメージの重要性を示しているのが、以下の図です。

このスパイラルでは、①クラブが取り組んでいる奉仕プロジェクトが充実すれば、クラブの公共イメージが向上します。②クラブのブランド力・公共イメージが向上すれば、クラブに入りたいと考える方が増え、会員増強につながります。

③会員が増えれば、さらに大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが可能になります。このように、公共イメージが向上すれば会員が増え、会員が増えればより大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトが実現できるという好循環が生まれ、ロータリークラブは発展していきます。

皆様のクラブにおいて、奉仕プロジェクトや会員増強と並んで「公共イメージ」が重要であることをご理解いただき、ロータリーの活動がますます発展されることを心よりお祈り申し上げます。



第2地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー (E/MGA) 福原 有一 (東京銀座RC)



皆さまこんにちは。第2地域の恒久基金／大口寄付アドバイザー (E/MGA) の福原有一です。第1地域の森川昭正 E/MGAが9月のニュースで、2025年度グローバル・フィランソロピー・セミナーのご報告とともにご案内申し上げた通り、私ども3名のE/MGAは恒久基金や大口寄付やAKSの目標達成に向けて努力しています。25-26年のフラン

チェスコ・アレツォ RI会長の「よいことのために手を取りあおう／Unite for Good」というメッセージを実現させる為に皆さまのご協力をお願いします。

アレツォ会長年度も3月に入りましたので、改めて中間の報告を申し上げます。まず、大口寄付、冠名基金、AKSの三分野については、大口寄付目標100件に対し63件 (1月16日現在、昨年度実績は111件)、冠名基金目標各地区1件に対し4件 (同16件)、AKS目標10件に対し2件 (同6件)です。昨年に比べ出足がやや低調かと感じますので、ガバナー、財団委員長に奮起を促したいと存じます。

次にイベント報告です。昨年11月18日に第54回ロータリー研究会の付随プログラムとして、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにてメジャードナー午餐会／アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS) 認証式典が開催されました。

式典にはRI本部からフランチェスコ・アレツォ RI会長及びホルガー・クナークTRF管理委員長が駆けつけて下さり、メジャードナー・レベル4代表者の顕彰に続き、AKSに入会された前田直俊さん、藤井秀香さん、五十幡和彦さん、そして管理委員長サークルにレベルアップされた飯村愼一さん聡子さんご夫妻、金杉誠さん美鈴さんご夫妻に認証状と花束の贈呈が行われました。

アレツォ会長とクナークTRF管理委員長の登場と共に厳粛な式典が進み、食事会では一緒にスナップ写真を撮るなど大変和やかな会となりました。企画から実現に至るまでご協力頂いた地域役員の皆さま、財団室スタッフの方々には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

引き続き大口寄付、恒久基金、AKSの目標の達成に向けご協力を宜しくお願い申し上げます。

どうもありがとうございました。



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 晝田 眞三 (福山RC)



第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐の晝田眞三（第2710地区・福山RC）です。

会員の皆様に寄付をお願いし、その目標を達成することが役割ですので皆様のご理解ご協力をお願いします。

さてロータリーの重点分野に「平和構築と紛争予防」があります。日本でも国際基督教大学で平和フェローの人

たちがこのテーマを勉強しています。その一環として、彼らは我が2710地区（広島・山口）広島市で原爆の脅威と市民の平和運動を学び、地区財団委員会メンバーとの交流会を行います。小生も数回参加したことがあります。8年前のフェローの一人の話をします。

彼はアフガニスタン生まれで、（お母さんは教育を受けていないので、文字が書けなかったとのこと。）オーストラリアに亡命し、国連軍に参加しドローンの研究をしているとのことでした。オーストラリア人でもコーケイジャン（白人）ではありません。

当時、戦争にドローンが使われていなかったのでおもしろいようなドローンをイメージしておりましたら、そんなものではなく無人機の大きさの話でした。それから数年後、ロシアのウクライナ侵攻により、ドローン攻撃が日常的に行われ、ウクライナはドローン大国になりました。

紛争はロシア・ウクライナだけでなくイスラエル・パレスチナでも起こり、ベネズエラ・イランなど政情不安な国が増えています。デモによる死者も含め、世界が良い方向に向かっているとは思えない状況です。

ロータリーの活動は市民運動ではありますが、お互いの人権を認め合うところから始まっています。お互いの人権を認め合うためには、まずはお互いを知ること、発言の背景を理解すること、違いを認めることなど他者から学ぶ姿勢が必要です。拒絶しては始まりません。我々は永年、財団奨学生、地区奨学生、加えてロータリー財団とは異なりますが青少年交換留学生、米山記念奨学生と世界に羽ばたく人たちに応援してきましたが、今こそ彼らの出番であり、彼らへの期待は高まります。

そして彼らへの支援として寄付をお願いすることは避けて通れません。皆様の浄財により、「平和構築と紛争予防」が実現すれば、その価値はたいへん尊いものになるでしょう。

コーディネーターNEWS2026年3月号  
地区HP掲載 QRコード



◆ 2月地区活動記録

日	時	行 事 名	場 所
3 (火)	16:00~18:00	「環境のポスターコンテスト」 審査委員会	神戸三宮東急REIホテル
6 (金)	18:00~19:00	第5回DX推進小委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
11(水祝)	15:00~17:00	第8回RYLA小委員会	神戸三宮東急REIホテル
13(金)	15:30~17:00	地区財務委員会 月次報告会	地区事務所会議室
	17:00~18:30	第3回地区運営会議	ホテルモントレ姫路
14(土)	15:00~17:00	第6回インターアクト小委員会	神戸三宮東急REIホテル
15(日)	13:30~17:30	2026年地区チーム・ラーニングセミナー	ホテル日航姫路
17(火)	17:00~18:00	第3回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル 聚景園
18(水)	20:00~21:30	第5回行動計画委員会	オンライン
19(木)	14:00~17:00	2027学年度米山記念奨学事業学校説明会	三宮研修センター
22(日)	13:30~16:30	第3回職業奉仕出張勉強会	尼崎市立園田東生涯学習プラザ
	15:30~17:30	第6回学友委員会	神戸三宮東急REIホテル
28(土)	9:30~17:00	第5期ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートⅡ	神戸国際会議場
	16:00~18:00	第4回クラブ管理運営委員会	神戸三宮東急REIホテル
	17:00~18:30	2026-27年度第1回社会奉仕委員会委員長会議	地区事務所会議室

# 新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう (敬称略・クラブ順)

尼崎東



津田 紋  
繊維雑貨  
2/25入会

明石東



西川 真司  
薬局  
1/22入会

津名



大出 亮  
人材派遣サービス  
2/4入会

姫路南



深井 基義  
証券取引所会員でない証券会社  
3/9入会



川西建一郎  
木材D  
3/2入会

姫路中央



上田 英嗣  
生命保険代理業  
1/5入会

## ご寄付ありがとうございます (敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



勝部 芳樹  
(甲子園)



川崎 史寛  
(甲子園)



中川 尚美  
(甲子園)



尾川 一郎  
(甲子園)



山根 金造  
(明石東)

米山功労者(2回)



松浦 寛  
(明石東)

ロータリー恒久基金への大口寄付



大室 儼会員(宝塚武庫川)が  
ロータリー平和センターに大口寄付をされました。

## ご冥福をお祈り申し上げます



故 秋田 納氏(川西猪名川)  
2月15日 享年87



故 吉川 弘治氏(神戸垂水)  
3月2日 享年96



故 長部 幸子氏(西宮恵美寿)  
3月7日 享年86

# 国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2026年2月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数											グループ	クラブ名	例会数	会員数												
			7月1日(期首)		2月の入退会		2月末		本年度累計								7月1日(期首)		2月の入退会		2月末		本年度累計						
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減				うち女性	総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	退会	うち女性	増減	うち女性	
尼崎	尼崎	3	25	3	0	0	24	3	0	0	1	0	-1	0	東播第一	明石	2	34	2	0	0	35	2	1	0	0	0	1	0
	尼崎北	3	37	1	2	0	39	1	2	0	0	0	2	0		明石東	2	44	4	0	0	44	4	1	0	1	0	0	0
	尼崎東	3	63	5	1	0	63	6	1	1	1	0	0	1		明石北	2	38	0	0	1	41	1	4	1	1	0	3	1
	尼崎西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0		小計	116	6	0	1	120	7	6	1	2	0	4	1	
	尼崎南	4	34	7	0	0	34	7	0	0	0	0	0	0		高砂	3	29	2	0	0	29	2	1	0	1	0	0	0
	尼崎中	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		東播第二	加古川	3	73	1	0	0	73	1	1	0	1	0	0
小計		212	20	3	0	213	21	4	1	3	0	1	1	加古川中央	3	55	2	0	0	53	2	3	0	5	0	-2	0		
阪神第一	伊丹	3	29	0	0	0	30	0	2	0	1	0	1	0	高砂青松	2	37	4	0	0	39	4	2	0	0	0	2	0	
	川西	3	25	3	0	0	24	2	0	0	1	1	-1	-1	加古川平成	2	14	3	0	0	17	3	3	0	0	0	3	0	
	川西猪名川	2	16	4	0	0	18	5	2	1	0	0	2	1	小計	208	12	0	0	211	12	10	0	7	0	3	0		
小計		80	9	0	0	83	9	5	1	2	1	3	0	東播第三	三木	4	50	1	0	0	49	1	0	0	1	0	-1	0	
西宮	4	54	1	1	0	53	1	2	0	3	0	-1	0		小野加東	2	36	0	0	0	37	1	1	1	0	0	1	1	
芦屋	3	44	0	0	0	47	0	3	0	0	0	3	0		北条	4	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1	
甲子園	3	44	4	0	0	43	4	1	0	2	0	-1	0	西脇	3	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0	0	
西宮夙川	2	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1	三木どり	3	30	2	1	0	31	2	1	0	0	0	1	0		
芦屋川	3	26	4	0	0	28	4	2	0	0	0	2	0	小計	192	6	1	0	194	8	3	2	1	0	2	2			
西宮恵美寿	3	19	3	0	0	21	3	2	0	0	0	2	0	淡路	洲本	3	28	1	0	0	30	1	3	0	1	0	2	0	
小計		214	15	1	0	220	16	11	1	5	0	6	1		南淡路	2	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0	
宝塚	3	42	13	0	0	44	14	4	1	1	0	2	1		津名	3	30	2	1	1	34	2	6	0	2	0	4	0	
宝塚ユニバース ロータリー衛星クラブ	2													あわじ中央	2	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0		
三田	3	10	0	0	0	12	0	2	0	0	0	2	0	小計	94	8	1	1	101	8	10	0	3	0	7	0			
篠山	2	36	0	0	0	35	0	0	0	1	0	-1	0	西播第一	姫路	3	76	1	0	0	83	1	8	0	1	0	7	0	
柏原	3	39	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0		姫路南	3	78	1	0	1	78	2	3	1	3	0	0	1	
宝塚武庫川	2	31	2	0	0	32	2	1	0	0	0	1	0		姫路西	2	59	3	0	0	58	4	1	1	2	0	-1	1	
三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0		姫路东	3	65	4	1	0	67	4	4	0	2	0	2	0	
HYOGO REC	3	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5	1		姫路崎	2	24	1	1	0	24	1	1	0	1	0	0	0	
小計		178	18	0	0	187	20	12	2	3	0	9	2		姫路中央	2	7	2	0	0	10	2	3	0	0	0	3	0	
神戸第一	神戸	3	143	2	0	1	149	3	11	2	5	1	6	1	西播第二	赤穂	4	34	0	0	0	36	0	3	0	1	0	2	0
	神戸東	3	107	3	0	1	107	4	2	1	2	0	0	1		相生	2	24	2	0	0	25	2	2	0	1	0	1	0
	神戸東灘	3	30	6	0	0	35	6	5	0	0	0	5	0		龍野	4	20	1	0	0	20	3	3	2	3	0	0	2
	神戸南	3	86	0	0	0	87	0	2	0	1	0	1	0		上郡佐用	2	26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1
	神戸六甲	3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0		小計	104	10	0	0	107	13	9	3	6	0	3	3	
	小計		373	11	0	2	385	13	20	3	8	1	12	2		但馬	豊岡	4	37	1	0	1	30	1	0	0	7	0	-7
神戸西	3	51	9	0	0	51	9	3	0	3	0	0	0	生野	3		21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0	
神戸須磨	3	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	香住	4		12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0	
神戸垂水	2	19	7	0	0	19	8	2	2	2	1	0	1	豊岡円山川	4		30	0	0	0	31	0	4	0	3	0	1	0	
神戸西神	3	29	1	1	0	35	2	6	1	0	0	6	1	和田山	4		20	1	0	0	20	1	1	0	1	0	0	0	
神戸中	3	30	7	0	0	30	7	0	0	0	0	0	0	小計	120		3	0	1	116	3	7	0	11	0	-4	0		
神戸モーニング	4	22	3	0	0	22	3	1	1	1	1	0	0	合計	66RC (+1RSC※)	2,388	157	9	6	2,451	173	129	20	66	4	63	16		
小計		188	27	1	0	194	29	12	4	6	2	6	2																

※RSC=ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

## 国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2025年12月末会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	6	3	柏原RAC	5	2
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	3	0
合計 8RAC	34	12			

- ◆ロータリークラブ数 ..... 66RC
- ..... 1RSC
- ◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 ..... 2,388人
- ◆2026年2月末 RC+RSC会員数 ..... 2,451人
- ◆2026年2月末 RC+RSC女性会員数 ..... 173人
- ◆期首からの増減 (RC+RSC) ..... 63人増
- ◆期首からの女性増減 (RC+RSC) ..... 16人増

- ◆ローターアクトクラブ数 ..... 8RAC
- ◆2025年12月末 RAC会員数 ..... 34人
- ◆2025年12月末 RAC女性会員数 ..... 12人

※RAC: 2025年12月末の会員数